

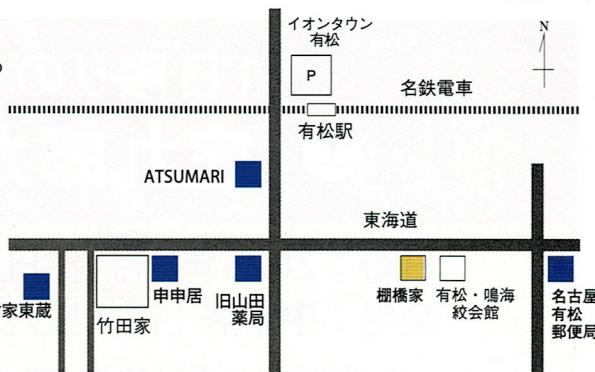
# 有松まちなみ美術館



昨年に引き続き、有松 東海道沿いの歴史的建造物を会場に  
様々なアーティストの作品を展示する「有松まちなみ美術館」。  
まちなみを散策しながら、お気軽にお立ち寄りください。

2025年3月14日(金)～16日(日)  
10:00～16:00

会場／申申居・旧山田薬局・有松郵便局  
ATSUMARI・川村家東蔵 (入場無料)



## NPO法人コンソーシアム有松 会員作品展

会場／申申居・旧山田薬局

NPO 法人「コンソーシアム有松」会員作品を展示。

絞り研究家・(故) 竹田耕三氏作品展 (申申居)  
有松絞伝統工芸士・久野剛資氏作品展 (旧山田薬局)  
服飾デザイナー・伊藤陽子氏作品展 (旧山田薬局)  
有松絞り帽子作家・伊藤多香子氏作品展 (旧山田薬局)



故・竹田耕三氏  
作品を特別展示  
(申申居)

## 金城学院大学作品展 & 有松絞 伝統文化親子教室モニュメント

会場／ATSUMARI

2024年、金城学院大学環境生活学科の絞り研  
修事業で制作された絞り作品を展示。  
また、有松絞り親子教室で制作された絞りを  
モニュメントにして展示致します。



金城学院大学研修作品



有松絞伝統文化親子教室 (2024.7.28)

## 豊田信行氏「切り絵展」

会場／有松郵便局

期間／3月3日(月)～28日(金) (土日はお休みです)



竹田家住宅・つばい 豊田信行

有松郵便局では、昨年に引き続き  
「豊田信行氏切り絵展」を開催致します。

### 豊田 信行氏 プロフィール

昭和27年三重県四日市市生まれ。幼少の頃から絵  
を描くことが好きで、18歳のとき山下清画伯に触  
発されて、貼り絵を始める。会社勤めのため中断し  
たが、38歳のとき絵に対する思いが強まり、独学  
で切り絵を始める。52歳から主に名古屋百景制作、  
個展開催、講師活動等、切り絵作家として活動して  
いる

## 有松絞 親子体験教室 制作作品を展示

有松絞親子体験教室 (2024.8.5、8.23、10.27、11.4、12.15)

名古屋市立東陵中学校

芸術文化探究部と有志の作品を展示

会場／川村家東蔵 (緑区有松 817)

2024年に開催された  
「有松絞親子体験教室」  
(全5回)で  
制作された「Tシャツ」  
や「バッグ」などを展示。  
(写真)

名古屋市東陵中学校  
芸術文化探究部と有志  
の作品を展示。



主催／ 特定非営利活動法人 **コンソーシアム有松**  
NON PROFIT ORGANIZATION CONSORTIUM ARIMATSU

【公益信託大成建設自然・歴史環境基金】

事務局／〒458-0924 名古屋市緑区有松1804番地 TEL 052-626-6030 FAX 052-623-5105 mail:info@c-an.jp http://www.c-an.jp

有松イベント情報

第4回  
発表会

昨年に引き続き、保存会で調査した有松に関する貴重な史料の発表会

## 有松史料調査保存会 発表会

日時：2025年3月13日(木)～16日(日)

10:00～16:00

会場：棚橋家住宅

春の有松さんぽ道 福よせ雛と町歩き

東海道の家々に福よせ雛や近隣幼稚園・保育園の園児さんが製作した塗り絵など展示  
期間：2025年2月22日(土)～3月23日(日)



# 有松まちなみ美術館

2025年3月14日(金)~16日(日) 10:00~16:00



3/15(土)

## 1日限りの特別営業! 庄九郎カフェオープン

日時：2025年3月15日(土) 11:00~15:00  
会場：申申居(旧・庄九郎カフェ)

有松まちなみ美術館 開催中に、「庄九郎カフェ」を  
1日限り復活・オープン致します。  
まちなみ美術館を見学のあと、ぜひお立ち寄り下さい。



懐かしの  
メニューを再び!  
数量限定、お早めに



## 有松絞りミュージアム構想



特定非営利活動法人 コンソーシアム有松  
理事長

中村 倭子

2015年 市民団体として「コンソーシアム有松」を設立し今年で10年となります。  
(当初は、コンソーシアム有松鳴海絞でしたが、後に改名)

当団体の理念は、「染織文化」を継承・育成し、「有松・鳴海絞りの魅力」を発信する事。私たちの目標は、「有松絞りミュージアム」の建設です。絞りの町・有松を訪れる全ての人に、最高の「有松絞り」を存分に見て頂きたい。そして、染色を志す人たちのために「貴重な絞りの資料」を公開し、次世代の染織家に伝えたいという思いがあります。ミュージアムは、常設展示室・ギャラリー・シアター・カフェを併設した多目的施設で、有松の新たな拠点としたいと思います。

具体的には、

- 江戸時代から明治・大正・昭和までの藍染め絞りの着物 (故・片野元彦氏作品 故・竹田耕三作品)常設展示
- 有松史料調査保存会で研究された史料の常設展示
- 世界の絞り資料の展示 (WSNなど交流団体と連携)
- 新進絞り作家の作品展(ギャラリーにて随時開催)
- 有松絞りの歴史や過去の国際総会議の映像紹介(シアター)
- 染色に関する書籍が自由に閲覧できる(ブックカフェ)等です。



有松を訪れる人たちが、先人の残した絞りの美しさに触れ感動して頂ける施設を提供、江戸時代の歴史的建造物の町並みに、「有松絞りミュージアム」を加えることで相乗効果が生じます。今後、ますます増えると思われる海外の旅行者にも、十分に楽しんで頂ける施設とし、絞りの素晴らしさを知って頂く拠点を目指しています。

また、海外の染色関連団体との交流を始め、国際イベントへの出展、インバウンド観光客への対応策など積極的に取り組んでいます。皆様のご協力を賜ります様、お願い申し上げます。

※上記の写真は、奈良市内にある「奥村記念館」。町並みに調和した現代的な建築で、「絞り資料館」のイメージに近い建物として注目しています。

※WSN=World Shibori Network  
(関連団体としてWSN Japanが2024年に設立されました。)

### 2015年3月、特定非営利活動法人有松鳴海絞として設立 コンソーシアム有松は、2025年3月 設立10周年。

主催 /



特定非営利活動法人

コンソーシアム有松

NON PROFIT ORGANIZATION CONSORTIUM ARIMATSU